

令和元年(2019年)第2回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 6月4日(5日)

No.	質問者	質問項目(答弁者)
1	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. 市学校給食センターの今後(副市長・観光経済部長・教育委員会事務局長)</u> 一問一答方式 市学校給食センターPFI事業の終了に伴い、来年度以降は業務を包括委託することだ。現在、給食調理業務には59人の可児市公共施設振興公社の職員が携わっている。来年度以降この人たちの雇用はどうなるのか。</p>
2	高木 将延 (会派きずな)	<p><u>1. 子育て施策を若者の移住定住につなげるには(観光経済部長・市民部長・こども健康部長)</u> 一問一答方式 駅前に子育て健康プラザマーノが開館して1年が経つ。本市の取り組んでいる子育て施策を若者の移住定住につなげるための取り組みは何かを伺う。</p>
3	田原 理香 (会派きずな)	<p><u>1. 実効性のある高齢者孤立防止事業にするために(福祉部長)</u> 一括答弁方式 高齢者が市や社会とのつながりの中で孤立感を減らし安心感を持って、いつまでも住み慣れた地域で生活できるよう支援する事も目的とした新規事業「高齢者孤立防止事業」は高齢者にとって真に役立つものになるのか。</p>
4	山田 喜弘 (可児市議会公 明党)	<p><u>1. 電話による特殊詐欺への対策について(総務部長)</u> 一括答弁方式 岐阜県警によれば、平成30年中に発生したオレオレ詐欺の特徴は、被害者が全員高齢者で、被害のきっかけは電話で騙されることを挙げている。防止対策として、不審電話ブロック装置の無料貸し出しをしてはどうか。</p> <p><u>2. 本市の空き家対策について(総務部長・観光経済部長・建設部長)</u> 一括答弁方式 空き家の解体を促すため、居住用地が非居住用地になった後の敷地に対し、固定資産税等の減免措置を創設してはどうか。また、国の「安心R住宅」の周知や活用について、本市の見解を問う。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
5	天羽 良明 (可児未来)	<p><u>1. 桔梗の花を咲かせましょう (企画部長・企画部担当部長・建設部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>NHK大河ドラマ「麒麟が来る」放送中の初夏に咲くようにするため、来年5月の花いっぱい運動から桔梗の花を選択肢に入れていく考えは。</p> <p><u>2. 本市の終活支援について (福祉部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>地域で満足して余生を迎える環境づくりをどう実現するか。終活支援の現状と今後は。</p>
6	川上 文浩 (可児未来)	<p><u>1. 小中学校におけるICT環境の整備について (教育長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>文部科学省では新学習指導要綱を見据えた学校におけるICT環境の整備について方針を示した。本市においても教育現場でのICTの必要性から環境整備を進めていく必要があると思われる。</p>
7	野呂 和久 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. ポイ捨て防止について (市民部長・建設部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>「ポイ捨て」で困っているとの声を聞いた。来年には大河ドラマ館も開設され、交流人口の増加も見込まれる。また「市外」からの観光客に自然豊かな本市の魅力を感じて頂ける様、ポイ捨て防止策について質問します。</p>
8	伊藤 壽 (会派きずな)	<p><u>1. 都市計画道路等幹線道路の整備について (建設部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>企業誘致が進み、広域連携による観光に取り組む中で、都市計画道路や県道等の幹線道路の整備が喫緊の課題であり、どのように進めようとしているのか。</p> <p><u>2. 市民生活の安全、安心について (建設部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>梅雨の時期を迎え、大規模な開発が多数進められているが、出水や土砂の流出等による危険はないか。また、工事車両が増加するが小中高生の通学等における安全は、守られるのか。そして、河川改修の早期完成を。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
9	山根 一男 (市民の声)	<p><u>1. 歩行者や自転車の安全対策は進んでいるか (総務部長・建設部長・教育委員会事務局長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>全国各地で歩行者や自転車など交通弱者を巻き込んだ悲惨な事故が絶えない。すべての交通事故死者のうち、歩行中の死者の割合が35%で最多を占める。悲惨な事故を防ぐためにどのような取り組みをしているか。</p> <p><u>2. ふるさと納税 これまでの経緯と今後の展望は (企画部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>6月からふるさと納税の新制度が始まるが、本市を含む全国の43市町は、指定期間が4ヶ月に限定されてしまった。このようになった経緯と今後の展望について質す。</p>
10	伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. 店舗等へのリフォーム助成事業の実施を (観光経済部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>本市の住宅新築・リフォーム助成はKマネーと連携し、広く域内経済循環を支えている。消費税増税の時期に、地域振興対策ともなる店舗リフォーム助成を実現し、地元中小商工業者への支援策の展開を求む。</p> <p><u>2. 工事は課題山積み、リニア工事計画の公開を (市長公室長・市民部長・建設部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>環境破壊と住民無視が心配される「リニア中央新幹線計画」の大森地区工事ヤードの準備が終わる見込みだ。本体掘削工事への課題、積み残した問題はないか。市民や環境への安全対策を改めて問う。</p>
11	渡辺 仁美 (市民の声)	<p><u>1. 大河ドラマ館周辺の観光ルートの活用について (観光経済部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>NHK大河ドラマ「麒麟がくる」美濃編のキャストも発表され、市民の関心も高まりつつあるが、さらにドラマ館周辺の観光ルートを貴重な観光資源として捉え、積極的に活用していくべきだと考えるが、如何か。</p> <p><u>2. 街路樹とまちづくりについて (建設部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>街並みの街路樹は近隣居住者の心を癒す反面老木化に伴う倒木等、市民の安全を脅かす一面も併せ持っている。賛否両論のある街路樹について、まちづくりの一環としてどのように考えるのかを問う。</p>

No.	質問者	質問項目（答弁者）
12	可児 慶志 (可児未来)	<p data-bbox="405 253 1034 286"><u>1. 光秀の顕彰と交通対策（市長・観光経済部長）</u></p> <p data-bbox="405 297 579 331"><u>一括答弁方式</u></p> <p data-bbox="405 342 1453 477">光秀の情報館等で今まだあまり伝えられていなかったことを史実のわずかな情報から掘り下げて、光秀の顕彰を行うことで新たな関心を呼ぶ。成功のためのさらなる努力を重ねられたい。</p>

この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。